

富山大学都市デザイン学部「地域デザイン PBL」との連携について

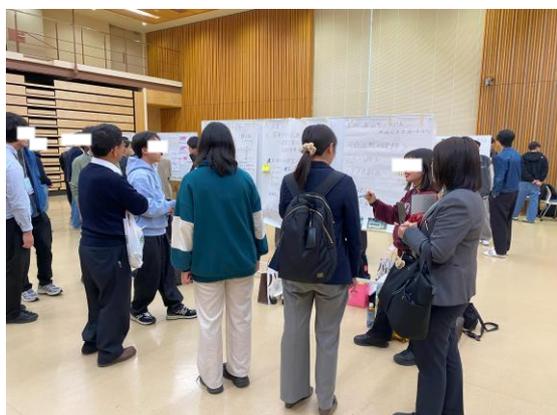
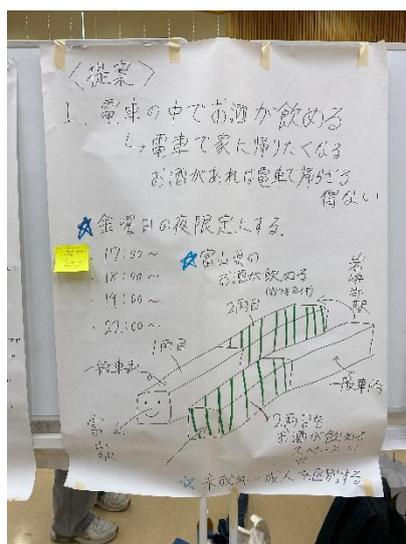
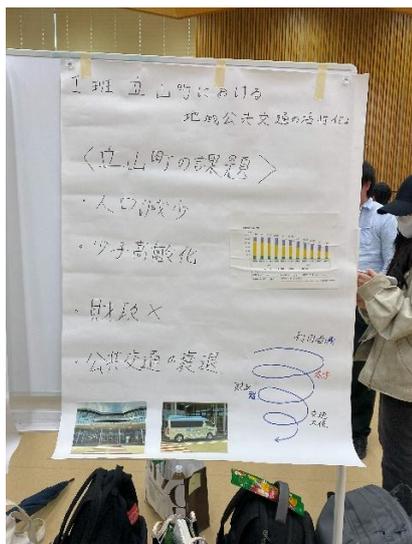
1 趣 旨

昨年度に引き続き、県内で公共交通に関する人材育成・教育を行う富山大学都市デザイン学部の「地域デザイン PBL」の授業に協力し、担当職員が現状、課題の共有を行うとともに、提案のブラッシュアップに向けた助言等を行ったもの。

2 概 要

- (1) テーマ 立山町における地域公共交通の活性化
- (2) 内 容
 - ・ 町の現状、課題の共有（令和7年10月14日（火））
 - ・ 提案の中間まとめへの助言（令和7年11月6日（木））
 - ・ 最終報告会への出席（令和7年12月1日（月））

3 当日（最終報告会）の様子



動く美術館電車「立山あーとれいん（スケッチ版）」の実施結果について

1 趣 旨

こどもたちの絵画を列車内に展示することにより、町民や観光客など幅広い方々に町や富山地方鉄道立山線の魅力を発信することを目的として、平成 26 年度から富山地方鉄道株式会社と連携し行っているもの。

2 実施概要・結果

(1) 作品募集

町内の小中高等学校を対象に、展示する作品を募集したもの。

- ① 期 間 令和 7 年 6 月 26 日から令和 7 年 9 月 1 日まで
- ② テーマ あなたの大好きな家族（テーマは毎年変更）
- ③ 募集方法 町内の学校への文書による依頼及び町HPへの掲載
- ③ 応募作品数 105 作品

（参考）過年度実績

| | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 応募作品数 | 205 点 | 156 点 | 130 点 | 116 点 |

(2) 列車への展示

応募のあった作品のうち、審査委員会で優秀賞として選ばれた 60 作品を以下の期間ごとに 30 作品ずつに区分し、列車内に展示するもの。

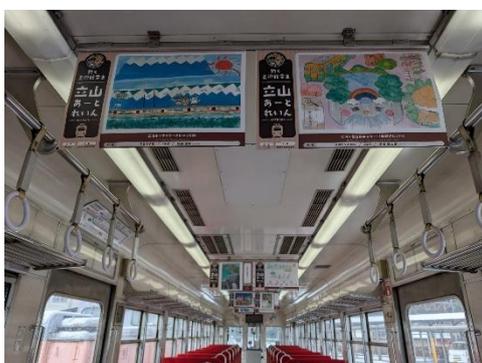
（前期）11 月上旬から 1 月上旬まで

（後期）1 月中旬から 3 月下旬まで

(3) サテライト展

応募のあった全作品の原画を立山図書館内に展示するもの。

- ① 期 間 令和 7 年 11 月 5 日から令和 7 年 12 月 4 日まで
- ② 展示作品数 95 作品（辞退されたものを除く。）



親子でおでかけ事業の実施結果について

1 目的

富山県内全市町村の小学校・特別支援学校の児童を対象に、公共交通の「無料乗車きっぷ」を配布し公共交通機関を利用する機会を提供することにより、児童期から公共交通の魅力を学び、将来、自動車だけでなく公共交通機関も選択する意識を醸成し、もって公共交通の利用促進につなげることを目的とする。

2 実施概要（町内のみ）

- (1) 期間 令和7年7月19日（土）から8月31日（日）まで
- (2) 対象者 立山町内の小学校の児童 1,040人
- (3) 内容
 - ・ 小学生への「おでかけきっぷ」12枚つづりの配付
 - ・ 町HP、チラシ配付等による周知
 - ・ Instagramを活用した写真募集
 - ・ （町独自）町営バスでの「おでかけきっぷ」利用者への特製缶バッジの配付

3 実施結果

| | R7 | R6 | R5 | R4 | R3 | R2 |
|-----|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 全体 | 8,310人(+437) | 7,873人 | 5,268人 | 6,824人 | 2,675人 | 2,084人 |
| 立山町 | 205人(△61) | 266人 | 176人 | 183人 | 86人 | 47人 |



町営バス各路線の車内にて配布する缶バッジについて



地鉄駅スタンプラリーの実施結果について

1 趣 旨

「地鉄でGO！秋の大冒険」のプログラムの一つとして実施した地鉄駅スタンプラリーが好評であったことを踏まえ、当協議会が行うパブリックコメント説明会ブースへの誘客促進や会場内の回遊性向上を目的として行ったもの。

2 実施概要

- (1) 開催日時 令和7年11月29日（土） 10時～15時
- (2) 会 場 立山町防災児童館複合施設「アカリエ」 アカリエホールほか
- (3) 内 容
 - ・ 会場内への「地鉄駅スタンプ（7種類）」の設置
 - ・ スタンプラリー台紙の配付
 - ・ スタンプラリー完了者への景品贈呈（限定らいじい付箋、ペーパークラフト、ステッカー、缶バッジ）

3 実施結果

- (1) 配付数 459枚（うち景品贈呈者366人（約80%））
- (2) 当日の様子



出張★交通パブコメ in フードフェスの開催結果について

1 趣 旨

公共交通に関心のない町民なども含め、広く地域公共交通計画（素案）のパブリックコメントへの参加機会を創出するとともに、より多くの町民へ周知することで当該計画内容の理解を深めることを目的とし、イベントに出展したものを。

2 実施概要

- (1) 開催日時 令和7年11月29日（土） 10時～15時
- (2) 場 所 たてやまグルメ・フードフェス 2025 会場（アカリエホール内）
- (3) 主 催 立山秋の特産まつり・鍋まつり実行委員会
※ 当協議会は、本ブース及びスタンプラリーブースを出展。
- (4) 内 容
 - ・ 計画概要パネルの展示
 - ・ 計画（素案）概要、計画（素案）冊子の配付
 - ・ 計画（素案）説明の聴講又は意見の投稿若しくはアンケートの回答を頂いた方に、風船、付箋紙等のノベルティを配布

3 実施結果

- (1) 聴講者約 180 人（うち来場者アンケート回答者 62 人、意見投稿者 1 人）
- (2) 当日の様子



4 アンケート結果（n=50）

- (1) 本催物の満足度
「満足」「やや満足」：92% どちらともいえない：6% 「不満」：2%

(2) 計画案の良い理由・良くない理由、その他自由意見

※交通手段の記載のない回答は「車」利用者。複数意見は、はじめに記載された意見で分類。

| 項目 | 意見 |
|-------------------------------|---|
| 【計画や催し物の感想】 | <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通を家族と一緒に考えるきっかけになって良かったです。(30代) ・わかりやすく表(パネル)を見ながら解説を受けました。母も夫も電車での生活なので、地鉄の不安なニュースの中、前向きな取組を聞いて安心しました。(40代) ・とても分かりやすかった。立山町で生活していく中で、もっと生活しやすく、子育てしやすくなればと思うので、今回いろんな取組が行われていることを知れてよかった。(40代) ・せっかく可愛いデザインの町営バスなのに、乗ることがないと思っていたので、普段のお出かけやプチ観光がしやすくなるように、既存の乗り物を活用することが大事で、それが叶う計画だと思いました。(30代) ・子供が、電車が好きでよく見に行ったり、乗ったりしているので、イベントも大好きなので良いです。(30代) ・解説員が優しく説明してくださったことです。(80代) ・わかりやすかったです。(50代) |
| 【基本理念・考え方】 | <ul style="list-style-type: none"> ・立山町にとって「ちょうどいい公共交通は、よい理念」だと思います。(30代) ・ただバスの数を増やすのではなく、住民にとって「ちょうどいい」を知っていくことで、エコにもつながっていて良いと感じました。(20代) ・自分ごととして育てるところがよいです。(40代) ・「わたしたちが育てる公共交通」という考えが良かったです。(40代) ・利用者を増やすためにも、利用する人自身が自分の問題として考え、関わるきっかけとなる良い計画だと思います。(40代) ・高齢社会が進んでいくため、変わっていかねばならないと思います。(30代) ・子供からお年寄りまで用途は違っても交通手段として公共交通機関は必須でみんなのために何かしらのアクションを考えてもらえていることに感謝です。(40代) ・車を持たない方、体の不自由な方、学生さん達が利用できればよいです。(40代) ・車の利用を減らす方向に行けばよいと思うため良いです。立山線の利用者を多くすることについて本気で考えることが大事だと思います。(60代) ・住民のことを考えた計画になっています。(30代) ・高齢社会の今、マイカーよりも公共交通の重要性を再認識して、子供から老人までが利用する交通政策が重要となります。(60代) ・車利用の中で電車を利用して混雑が緩和されるのがよいと思います。(50代) |
| 【基本方針1】 バス再編、公共交通ネットワークの改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・暮らしや交流または高齢者にやさしい町として、頻繁に公共交通を利用していただければ嬉しいです。(60代) ・スーパーの開店に合わせたバスの運行。お友達同士で約束して乗り、買い物できます。(30代) ・高齢者向けの交通手段や定期券などを活用した地域社会への貢献ができています。(40代) ・今のバスルートは山の中を通っており使いにくい。本当は町中に行きやすいバスがあるとよいです。(70代) ・バスネットワーク、パークアンドライド、きっかけ創出は、高齢化社会に向けて重要です。(30代) ・バスの定期券があると、子供が高校生になったときに助かるし、祖母の買い物に町営バスがあると助かります。(30代) ・富山市からのバス路線の乗り換えが不便に感じていたので、そこが良くなれば、バス利用がしやすいと感じたため、良いと思いました。(30代) ・町営バスの再編よろしく願います。(20代、徒歩) ・自宅から富山駅まで車で30分、電車だと40分かかります。電車より車で行く方が早いことも、地鉄離れの原因、寺田で乗り換えて、滑川方面に行くのも接続が悪くて結局車になることも多々あります。是非、改善して乗りやすい選ばれる地鉄にしてください。応援しています。(40代) ・立山町は、移動手段が少なくお年寄りがいつも困っています。お出かけ、買い物に |

| | |
|-----------------------------|--|
| | <p>行きやすい環境づくりをしてほしいです。(40代)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町営バス、ルートの見直し。(年齢無記入) ・年を取ってからの買い物や移動が不安です。病院などは地域で日時を決めてバスが出るなど工夫があると嬉しいです。(年齢無記入) ・乗合の電車や、バス路線ではないところに住む高齢者向けの小さなバスがあれば良いです。アプリではなく電話で受け付けて来てくれる方が良いかもしれません。(年齢無記入) ・芦峯寺線は、通学利用がメインなので、朝夕の運行に重点を置いた1日5～6便の運行にするのはどうでしょうか。町内移動は少ないので、観光客にフォーカスした運行にすべきではないでしょうか。ナビオ跡地に何かほしいです。一夜泊のバスは地鉄ではなく町のスクールバスで運行すべき。地鉄バスで中央病院にいきたいです。地鉄本線は滑川までで良いのではないのでしょうか。(年齢無記入) ・私ももうすぐ免許返納時期で、交通の足が不便になるのが目の前に来ています。自由に抜けられるように、便利な生活ができるように叶えてください。朝や午後の時間帯でも楽に乗れば良いと思います。(年齢無記入) ・本当に使いたい人が使える公共交通になるといいなと思います。富山の公共交通は、目的地への移動の選択肢が1つしかないです。効率化する等、自由度の高い交通にしてほしいです。(年齢無記入) ・富山市から立山町へのバスネットワークの充実。(50代) |
| <p>【基本方針2】 公共交通存続支援</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・立山駅、立山線の存続に力を入れてほしいです。(30代) ・支援があることで、金銭的に利用者負担が減るので良いと思います。(30代) |
| <p>【基本方針3】 まちづくり全般</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・町の活性化には必要なことだと考えます。(30代) ・公共交通機関がなくなると人口も減る原因にもなるし、活性化しなくなるので良いと感じました。(30代) ・年を取ってからも子供たちに頼ることなく住めるまちであってほしい。子供が喜んでいて良かったです。(30代) ・移動する事は生活すること、助け合いをしながら地域が賑わっていくことが、町のためになると思いました。地鉄立山線を残してください。もっとこのような機会(催物)が増えたら嬉しいです。(40代) ・まちづくりも含めたいろいろな対策を考えられており、とても良いと思いました。地鉄電車の乗り方がわからない方がおられるので、対策があれば良い。電車に自転車も一緒に乗れるのが、良いところだなと思います。(60代) ・今回職員さんにお話しを伺い、いろんなことに取り組んでおられ、立山町、五百石商店街を盛り上げていただきたいです。また、公共交通も利用する年齢となるので、不便のないように老後も利用したく、よろしく願いいたします。(年齢無記入) ・(計画は)このままでよいです。もっと立山町が発展してほしいです。(年齢無記入) ・まちづくりとして町内のお客様が少なく、お店も閉まっており活気がないです。近隣市町のように街中でイベント・ワークショップを開いていけばよいです。(60代) |
| <p>駅周辺まちづくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・五百石駅の複合化、パーク&ライドなど、多世代の人が集まりやすく良いと感じました。(30代) ・来年から電車やバスを使うので、駅周辺が豊かになるのが嬉しいから。時間通りに来てくれるのが良いから。(10代、自転車) ・仕事でたまに富山駅を利用することがあるので、立山町内の地鉄駅のパーク&ライドがもっと充実したらよいと思います。(30代) ・最寄駅の駐車場が無料で使えること。片道運賃が無料になること。(20代) ・駅にカフェやくつろぎスペースの確保。(50代) |
| <p>観光まちづくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・my routeなどで家族バス8時間券などがあるとよいです。(40代) |

| | |
|-------------------------|---|
| <p>【基本方針4】 交通教育</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育の場で鉄道利用や町の課題について触れていく機会を作ることはとてもよいと思います。(20代) ・ 高校生は車での送り迎えがメインになっており、公共交通を使っていません。自分の子供には若いうちから公共交通に乗る練習をさせています。計画でもそんな取組があるとよいです。(年齢無記入) ・ 限られた人材で交通を回すことは必要です。学生が少ないため、雄山と中央農を総合的能力教育とできれば定員も増え、学生も増えます。専門学校の設置。アプリを使ったバスの希望者運行、温泉と交通をコラボしたイベント、バスラッピングに立山町のお店の広告(QR付)割引などが受けられます。(50代) |
| <p>参画、イベントとの連携</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通をなくさないためにも、何かできることがあれば貢献したいです。(50代) ・ 自分も立山町に住んで将来的には公共交通機関を利用したいです。(30代) ・ イベントがもっと増えてほしいです。バスがもっと使いやすくなるとよいです。(30代) ・ イベントに合わせた交通機関の導入や通学定期半額がいいなと思いました。(30代) ・ 利用するためには、日頃使って良かったと思うような存在であってほしいし、イベントだけで利用が増えるとは思えません。遠足の移動手段や魅力ある路線づくりも考えられたら良いと思います。(50代) ・ 富山市と共同で乗り放題イベントを実施。(50代) |